

SPM初歩講習会 カンチレバの選択方法

2022.6.23



ユーザーと歩むAFMプローブ プロフェッショナル

株式会社NanoAndMoreジャパン

齋藤伸裕

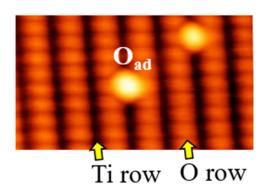


Image courtesy of Prof. Yasuhiro Sugawara and Prof. Yan Jun Li, Department of Applied Physics, Graduate School of Engineering, Osaka University

Image of O-TiO2(110)–(1 \times 1) surface. Bright and dark rows are O2c and Ti5c rows, respectively, and bright spot is Oad. (f0 = 807 kHz, Q = 23620, Δ f = -70 Hz,VDC = 0.6 V and A = 500 pm, image size: 3.5×2.0 nm2). Experiments were performed with a homebuilt no contact (NC)–AFM system under

vacuum conditions (3 x10^-11 Torr) at 78 K, which was operated in frequency modulation (FM).

ultrahigh

AFM probes :Nanosensors SD-T10L100, f 0 ~800 kHz

NanoWorld holding



原子間力顕微鏡(AFM)走査型プローブ顕微鏡(SPM)用プローブ 及び関連製品の製造販売















グループ製品販売







なぜ複数のブランドがあるのか?



半導体産業向け 耐摩耗性カーボン探針 ハイアスペクト スフィア



研究開発 高性能 高精度プローブ

次世代プローブや特注対応



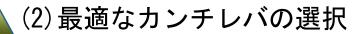
研究開発・産業 ルーチーン測定にも使用できる

高性能プローブ



日常の測定に コストパフォーマンスに優れたプローブ





(3)取り扱い上の注意点

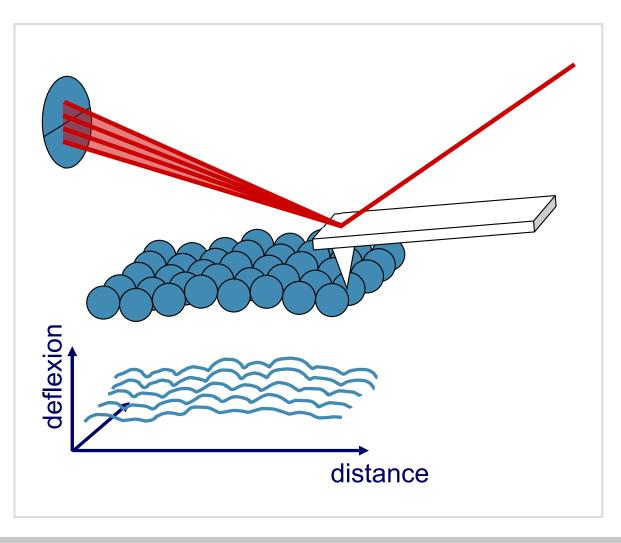
▲(1)カンチレバの歴史

(2) 最適なカンチレバの選択

(3)取り扱い上の注意点

SPM/AFMとプローブ

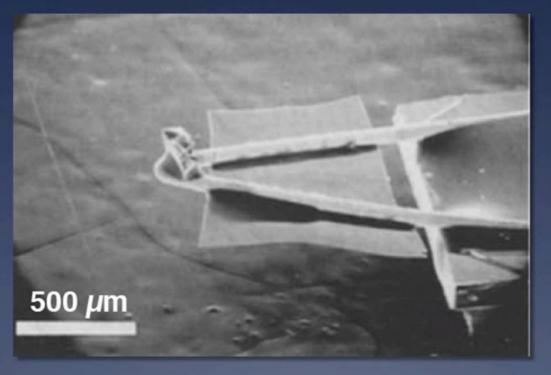
SPM (scanning probe microscopy) AFM (atomic force microscopy)



- カンチレバー先端に取り付けられた探針がサンプル表面をスキャン
- 探針ーサンプル間のインタラクションによるカンチレバーのたわみを検出(スタティックモード)もしくは共振特性の変化を検出(ダイナミックモード)
- この変化を打ち消すようにZ ピエゾに対しフィードバック を行う

AFMプローブの誕生

Cantilevers: 1986-1990



https://www.youtube.com/ watch?v=S_DR_CO_BPE Smaller and Quieter: Ultra-High Resolution AFM Imaging

Hansma Lab Recipe:

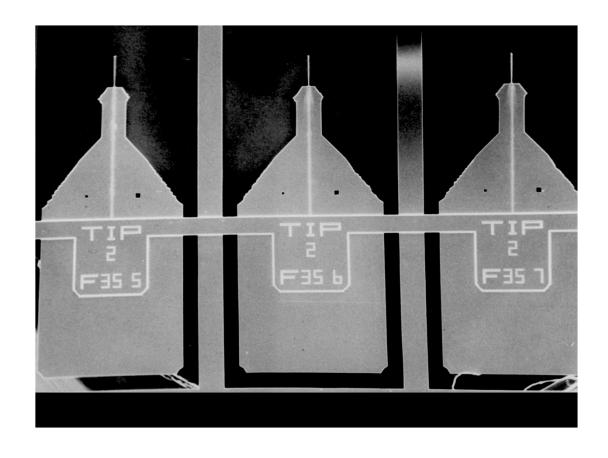
- (1) Bend fine wire into a vee and glue it to a substrate.
- (2) Blow a glass balloon and metallize it for the mirror. Glue it to the lever.
- (3) Crush a diamond and hand-glue a sharp shard to the end of the lever.

量産型シリコンAFMプローブの誕生

1990年

Olaf Wolter (IBM Sindelfingen) によって量産型シリコンプローブが開発される。

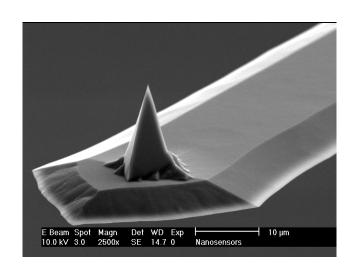




NANOSENSORS™ Pointprobe®

□ 1990年 Olaf Wolter によってNANOSENSORS™へとつづく会社設立

□ 1993年 Pointprobe[®] 誕生





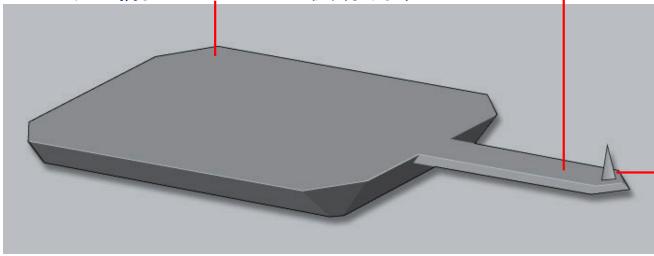
https://www.nanosensors.com/history

AFM/SPMプローブの概要

カンチレバービーム (機械特性を決定する部分)

サポートチップ(ハンドリング部分)

サイズ:1.6 x 3.4 mm ピンセットで摘まんでSPM/AFMに取り付けます



材質: シリコン、窒化シリコン、クォーツ

コーティング: 金、白金、コバルト、アルミニウム

ばね定数: 0.007 - 50 N/m 共振周波数: 1 kHz - 5 MHz

典型サイズ

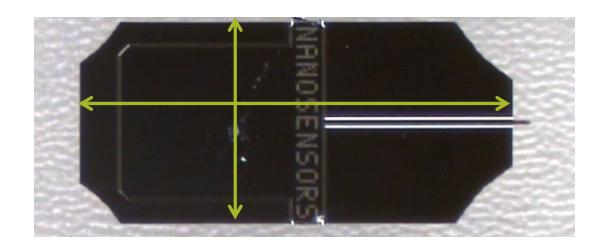
長さ: 7 — 500 µm 幅: 2 -50 µm 厚さ: 0.08 - 8 µm

ティップ 探針 (解像度を決定する部分)

曲率半径 :2 nm - 15 um 探針高さ :3 - 50 μm

プローブはAFM各社共通の消耗品です

チップ部分の規格はAFM全社(ほぼ)共通!



- ※高共振に対応できない装置があります
- ※自己励振タイプ(日立/キーエンス)は対応不可

(1) カンチレバの歴史



(2) 最適なカンチレバの選択

(3)取り扱い上の注意点

目的に応じてカンチレバーを変えましょう!







ミ二四駆 グレードアップ... rx-78-02.hatenablog.com

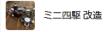


ミ二四駆】 ローハイトタイヤ&... biccamera.com · 在庫なし

ミニ四駆タイヤ加工

関連キーワード







お役立ち!ミニ四駆タイ... k-hobby.com



本当に misojid



- ミ二四駆初心者】タイヤとホイールの選び方!タイヤは複雑... chibakan-yachiyo.net

適合パーツ検索結果 | 夕ミヤ tamiya.com



Amazon | タミヤミ二四駆特別企画商.. amazon.co.jp



ミ二四駆 youtube.c



イヤ2本ホ... ・在庫あり



中径ホイール貫通&ハーフタイヤ製作 |... miniyonkums.com



Amazon | 95504 タミヤ ミ二四駆 ... amazon.co.jp

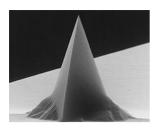


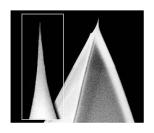
ミニ四駆 タイヤ・ホイール ... biccamera.com

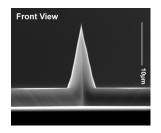


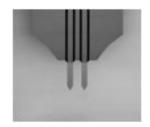
楽天市場】ミニ四駆 タイヤの... search.rakuten.co.jp

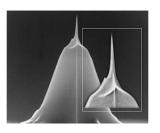
目的に応じてカンチレバーを変えましょう!

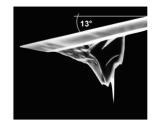


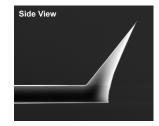


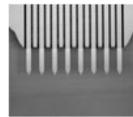






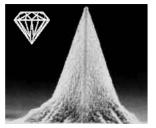




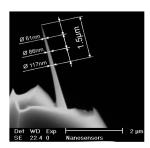


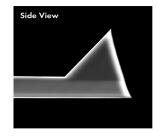


Tipless Arrays

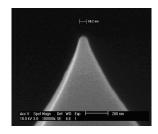








Arrow™ Series



SiN Series

何を選べば・・・・???

プローブは全部で800種類以上あります!



測定モード

タッピング?コンタクト? 電気測定? 摩擦? 粘弾性?



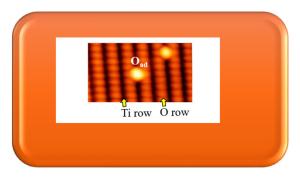
測定環境

大気中?液中?



サンプル

金属?ポリマー?生体?



必要とする面分解能

数十nm? サブnm?



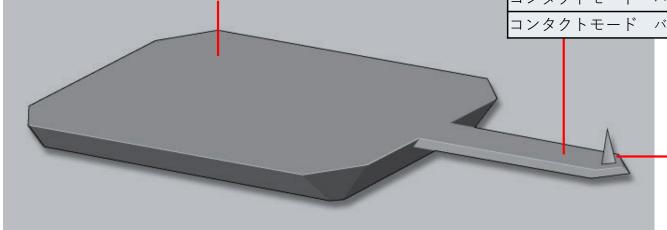
コスト

プローブのパラメータ

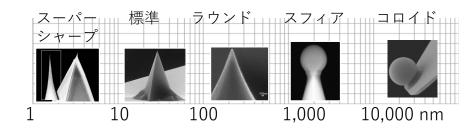
サポートチップ(ハンドリング部分)

サイズ:1.6 x 3.4 mm ピンセットで摘まんでSPM/AFMに取り付けます

Probe type	freq.	Spring constant
	kHz	N/m
高速AFM	1500 or more	0.6
タッピングモード	320	42
ソフトタッピング	160	6
フォースモジュレーション	75	2.8
コンタクトモード 材料	13	0.2
コンタクトモード バイオ	67	0.32
コンタクトモード バイオ	17	0.08



ティップ 探針の曲率半径



材質

・シリコン:最も一般的な素材

・窒化シリコン:柔らかいばね定数

• クォーツライク: バラツキの小さい機械特性 ハイエンド

共振周波数

•フィードバックループの速度

• 対応できるスキャンレート

ばね定数

• サンプルと探針が接触する力

_	Probe type	freq.	Spring constant
		kHz	N/m
	高速AFM	1500 or more	0.6
	タッピングモード	320	42
	ソフトタッピング	160	6
	フォースモジュレーション	75	2.8
	コンタクトモード 材料	13	0.2
	コンタクトモード バイオ	67	0.32
	コンタクトモード バイオ	17	0.08

探針先端曲率半径

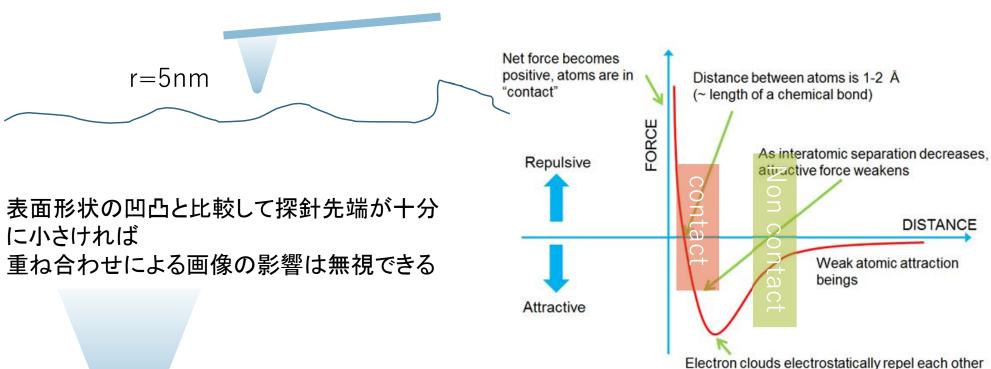
- ・微細部を捉える
- ・面解像度を決める ただし他のパラメータとの兼ね合いや画素数の制限で期待するほど解像度が上がらない場合も

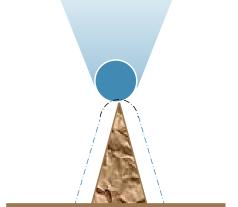
コーティング

- レーザー反射を高める背面コート
- ・磁気特性や電気特性を測定する際には特殊なコーティングを探針側に行う

測定内容	プローブの機械特性上の分類	探針形状	コーティング
表面形状 ナノラフネス	タッピング ソフトタッピング	スタンダード 先鋭化	なしアルミ
表面形状 ライン&スペース	タッピング	高アスペクト	なしアルミ
摩擦	コンタクト フォースモジュレーション	スタンダード 耐摩耗処理	なしアルミ
料弾性 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	フォースモジュレーション	スタンダード スフィア	なし
電気測定 Topography PFM amplitude PFM phase	フォースモジュレーション	スタンダード	Pt
磁気測定 lopography magnetization	フォースモジュレーション	スタンダード	Co
動的測定 高速AFM	タッピング超高周波 USC	スタンダード	Au

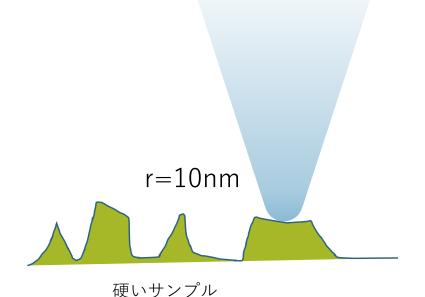
TOPO像びのXYデータは 探針とサンプル表面の重ね合わせ





もしも探針に近いサイズ の凹凸があればXYイ メージは太って見える

Case 1 硬いサンプルの微細構造



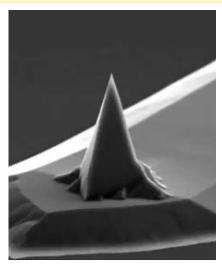
サンプルの特長

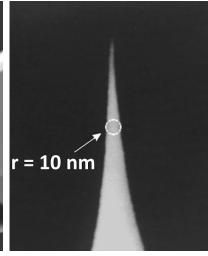
- ✓ナノラフネスでは探針の先端径に近い 凹凸
- ✓測定対象がシリコンよりも硬い材料の 場合は探針先端が摩耗する
- ✓探針の先端が構造の奥に入り込めない場合も

★選択のポイント: SSS-NCHR

共振周波数 330kHz 先端曲率 <2nm

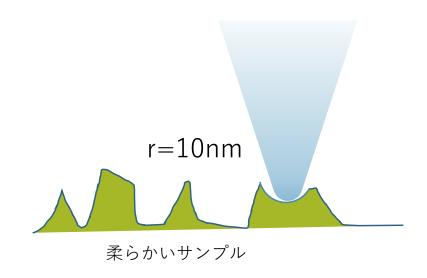
- -高周波数→高速なフィードバック
 - →高スキャンレート 高精細
- 先端が鋭い探針
 - →高精細





例:SSS-NCHR 共振周波数 330kHz 先端曲率 <2nm

Case 2 柔らかいサンプルの微細構造



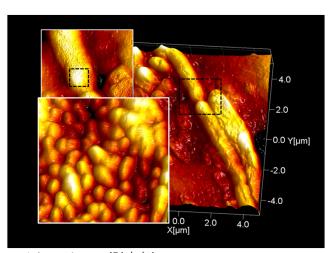
サンプルの特長

- ✓ タッピング時のフォースで探針先端がサ ンプル表面に押し込まれる傾向
- ✓測定時に探針表面がコンタミする場合も

★選択のポイント: NSC14

共振周波数 160kHz ばね定数 5N/m

- -低ばね定数
 - →接触時の押し込みを抑える
 - →高精細
- -先端は通常の10nm程度で



バクテリアの測定例: 押し込み量を抑えることで柔らかい測定対象でも十分に解像度をあげることができる

Case 3 トレンチ構造 ライン&スペース構造



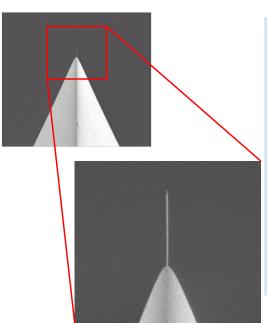
サンプルの特長

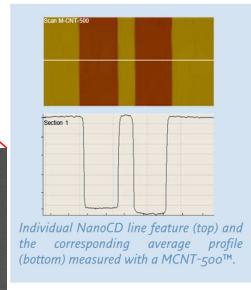
- ✓通常の探針が入りこめない深さ(高さ) や縦横比の表面
- ✓周期構造

★選択のポイント: EBD-AR15T

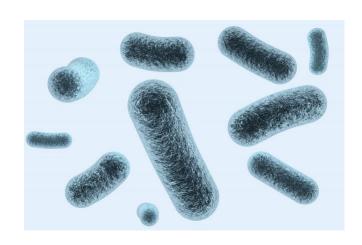
共振周波数 330kHz 先端アスペクト比 15:1

- -先端は高アスペクト比タイプ
- -高周波数→高速なフィードバック





Case 4 液中環境下の柔らかいサンプル 生体高分子 ゲル 細胞



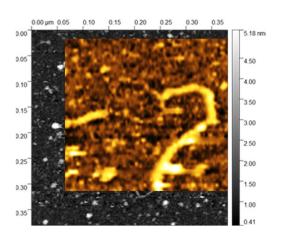
サンプルの特長

- ✓表面が極めて柔らかい
- ✓測定環境が液中の場合も多い
- ✓最表面に吸着層がある場合も

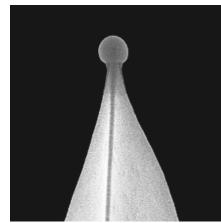
★選定のポイント: qp-BioAC-CI

共振周波数 90/50/30kHz ばね定数 0.3/0.1/0.06N/m 先端曲率 <30nm 背面金コート

- -低ばね定数
- -背面金コートorコート無しを選択
- -サンプルによっては先端がコロイド状 のタイプ



マイカ基板上の液中DNA 画像ご提供 日本カンタムデザイン(株)



コロイドプローブの例 先端曲率半径を増やすことで、サンプ ル表面に加わるフォースを分散させる 効果がある

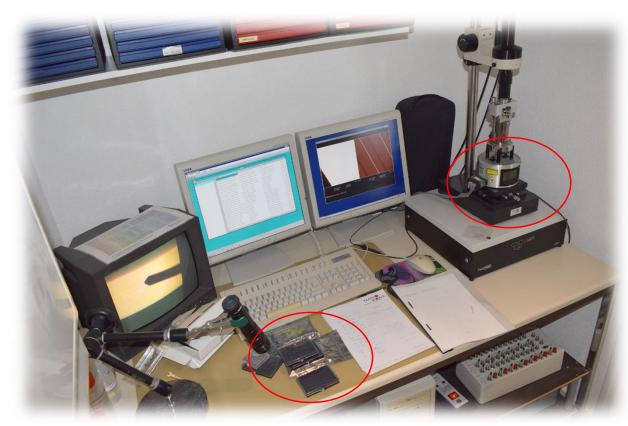
(1) カンチレバの歴史

(2) 最適なカンチレバの選択



(3)取り扱い上の注意点

一般的なAFM・SPM設置環境



AFM装置の設置環境由来のノイズ

- □ 振動(防振台・除振台)
- □ 光、音(暗室、ボックス)
- □ 気温(エアコン)
- □ 湿度(エアコン)
- □ 電源ノイズ
- □ 静電気

プローブの開封

- □ ゲルシートから外れているチップは無いか?
- □ ESD防止用マット上で作業
- □ 金属製ピンセット(リストバンドをした手で使う)
- □ チップを取り出したら蓋を閉める

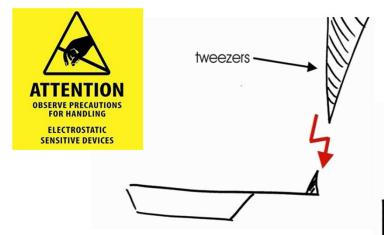




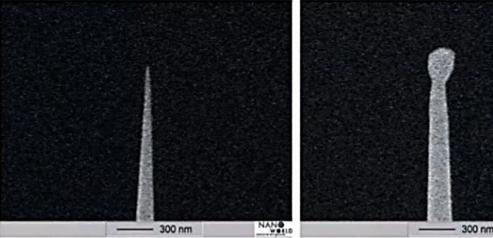


ESD(静電気放電)による探針破壊

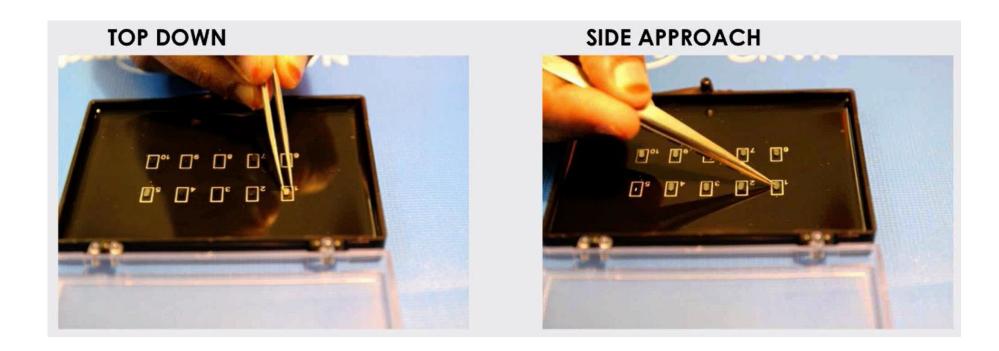
ESD = **Electrostatic Discharge**



high aspect ratio AFM probe original state ESD damaged

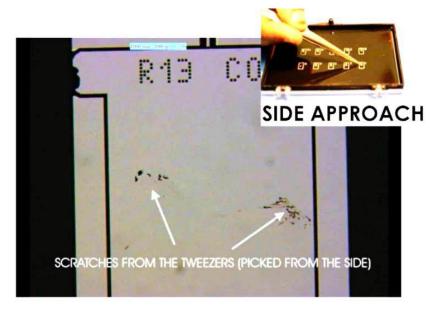


どうチップを取り出すか?



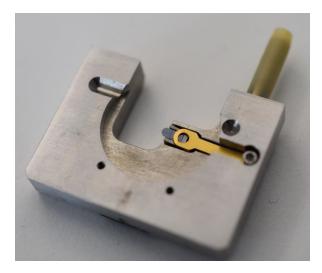
チップをつまんだ時のよごれ

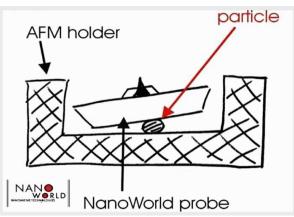




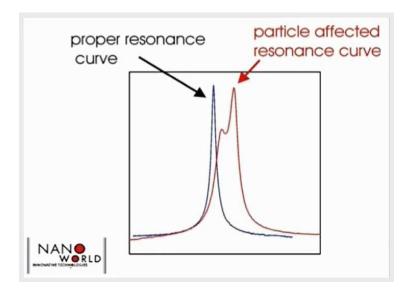
サポートチップの"欠け"は測定にほとんど影響しません

チップマウントの注意事項



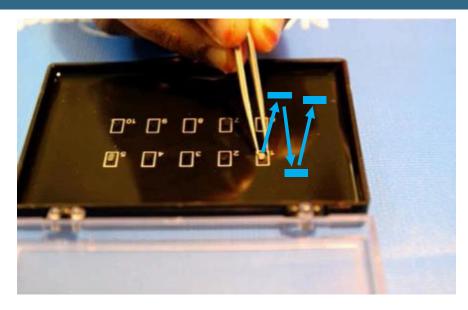


□ パーティクルが挟まっていないか確認する



□ パーティクルをはさまないように

チップ裏面パーティクル除去

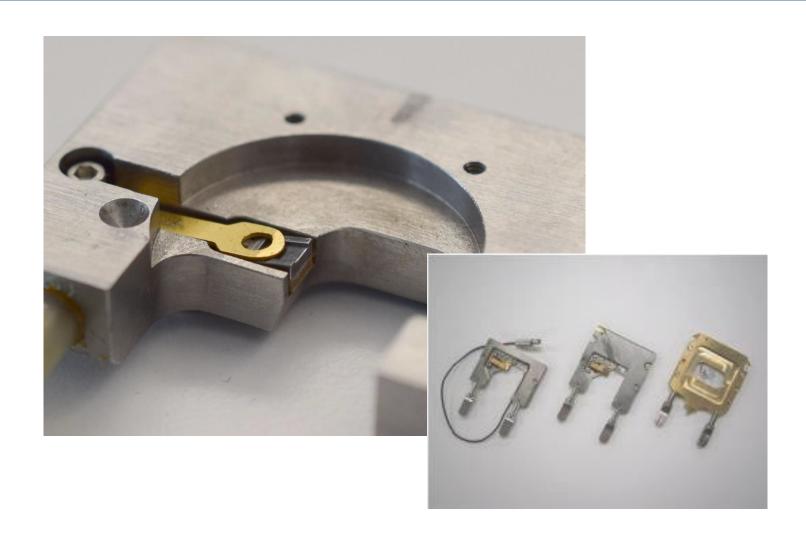


ゲルにタッチしてからAFMに取り付ける

時計修理用 【BERGEON(ベルジョン)】 6033-1 ロディコ 7033-1 ロディコ・プレミアム



チップホルダー、クランプもクリーンに



プローブの保管方法と品質について

□ 理想的にはデシケータ+シリカゲル 「絶対必要」ではありません





- 光の当たらない場所
- ボックスのふたを閉めておく
- 温度が高すぎない場所 温度変化が少ない場所



※ボックス材質やゲルパックの劣化に注意

- 保存可能期間は定めていないがおよそ一年程度を目途に
- 使い始めたチップは保証対象とはなりません
- 使い始めた後であっても深刻な問題があった場合は、こちらで検査を行い、 製造上の欠陥が認められる場合は替わりのプローブをご提供

レーザーのアライメント

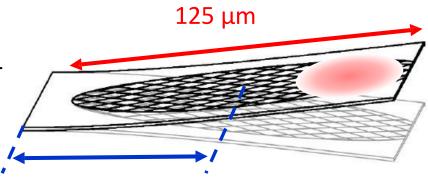
□ スポット中心が先端ぎりぎりに来る位置ではなく、スポット全体が先端 近くあたるようにするのが望ましい

長さ125 μ mのレバーの場合:

根本から70μmあたりに、125μm程度のレーザースポットを当てると反射強度が最大になるが、探針の位置から遠のいてしまう。

例えば30μm程度のスポットの場合、根本から 110μm、つまりほぼ先端に当てると最適。

最大より1/2~ 1/3も信号量(S/N)が落ちる。



NanoAndMoreジャパン 公式ウェブサイト





https://www.nanoandmore.jp

プローブの検索やカートに入れた商品の見積もり依頼ができます プローブ選定のご相談にも応じていますのでお気軽にお問合せください sales@nanoandmore.jp